

- ② 高齢者の外出を手助け
- ③ 厚木市議会議員選挙
- ④-⑤ 特集 食を大切に  
～6月は環境月間～
- ⑥-⑧ 街の話題/コラム/お知らせ

## 身近な森には ひらめきがいっぱい



ななさわ

森のようちえん

風にそよぐ若葉の隙間から、初夏の日差しがキラキラと地面に注ぎます。「大きな木があるよ」「みんなで持ち上げてみよう」。七沢自然ふれあいセンターで開かれている「ななさわ森のようちえん」では、子どもたちが木々の間を元気に駆け回っています。

森のようちえんは、丹沢の山々を背負うセンターの豊かな自然環境を生かし、4年前にスタート。一年を通して開催し、子どもたちは季節ごとに移り変わる森の様子を肌で感じています。花や虫を探したり、木の実を拾ったり、小川でカニを見つたり。子どもたちの瞳は、キラキラと輝いています。スタッフの山美美樹さんは「遊具などが無くても、子どもたちは豊かな自然の中で自由に遊びを見つげられる。子ども同士で遊びながら創造力を育んでもらいたい」と、優しく見守ります。

センターでは、大人も子どもも楽しめる催しを開催しています。緑が美しい季節。身近な森に出掛けてみませんか。

ななさわ  
森のようちえん

すいようび!森のたんけん隊

《日時》7月3日 14時～16時30分

《場所》七沢自然ふれあいセンター

《内容》森の探検や遊びなど

《対象》市内在住の3～6歳の未就学児20人

《費用》250円(材料費、保険料)

①6月1日から七沢自然ふれあいセンターへ。先着順。☎182996

②七沢自然ふれあいセンター ☎248-3500

イベント情報など [七沢自然ふれあいセンター](#) [検索](#)

Zoom Up

バス・タクシーがお得に

# 高齢者の外出を手助け

外に出て体を動かし友人などと交流することは、心と体の健康維持につながります。市では、神奈川中央交通株式会社のバス割引乗車券「かなちゃん手形」の購入費助成と、タクシー利用券の交付で、高齢者が気軽に外出できる環境づくりを進めています。

加齢による心身の変化や交通手段の制限により、外出するのがおっくうになり、自宅にこもりがちになる高齢者は少なくありません。外出して体を動かしたり、人と話したりする機会が増えると、毎日の暮らしが充実し、認知症やうつ病などの予防にもつながります。いつまでも健康で生きがいに満ちた生活を送れるよう、市では、高齢者の外出を後押ししています。

## バス、タクシー二つの支援

外出を支援する助成は二つあります



気軽に乗車でき、外出が楽しみになったと好評

## バス・タクシーで出掛けよう

### バス(かなちゃん手形)助成

**【対象】**本年度70歳以上になる方  
**【内容】**4800円を補助(自己負担額5050円)  
 当日直接会場へ。日程と会場は下記の表を確認してください。対象者には、5月下旬に通知を発送します。

6月17日	森の里公民館、睦合北公民館
18日	上荻野分館、依知南公民館
19日	小鮎公民館、睦合西公民館
20日	緑ヶ丘公民館、愛甲公民館
21日	南毛利公民館、相川公民館
24日	依知北公民館、厚木北公民館
25日	睦合南公民館、厚木南公民館
26日	荻野公民館
27日	老人福祉センター寿荘
28日	老人福祉センター寿荘、玉川公民館
29日	老人福祉センター寿荘
30日	神奈中本厚木サービスセンター
～8月31日	

### タクシー助成

**【対象】**本年度世帯全員が85歳以上になる方(一人暮らし含む)  
**【内容】**1枚600円の利用券を年間最大8枚交付(交付枚数は申請時期により異なります)  
 介護福祉課窓口、またはかなちゃん手形申し込み会場へ。

いずれも、市から他の交通費助成を受けていない、施設入所中でないなど、条件があります。

一つ目は、70歳以上の方が対象となる、神奈川中央交通の一般路線バス割引乗車券「かなちゃん手形」の購入費助成です。手形を使うと、どの区間でも1回100円(現金のみ)で乗車できます。助成を利用すると、通常9850円で一年間使える手形が5050円で購入できます。

二つ目は、世帯全員が85歳以上の方を対象にタクシー利用券(一枚600円)を交付する高齢者タクシー助成。家や目的地がバス停から遠い方に喜ばれています。利用券は、付き添いなどで同乗する方にも適用されます。

助成を利用してかなちゃん手形を購入している花上貞夫さん(83・鳶尾)は「普段の買い物はもちろん、趣味のハイキングに行く時にも重宝している。気になる催しがある時は、手形があるから行ってみようかな、という気持ちになる」と笑顔を見せます。

いつまでも生きがいを持って

この他にも市では、日常生活で移動に不便を感じている方が利用できる「地域コミュニティ交通」の実証実験を実施するなど、外出支援の強化を検討しています。

6/10 配信開始

## 健康UP!マガジン

あゆコロちゃんGENKIポイントのお知らせや健康に関するワンポイントアドバイス、健診日のお知らせなどを配信するメールマガジンを開設しました。

健診日をお知らせ

健康づくりをサポート

健康UP!マガジン

健康UP!マガジンでは、皆様の健康に関わる情報をお届けしていきます。

●あゆコロちゃんGENKIポイント「事業開始のお知らせ」  
 「あゆコロちゃんGENKIポイント」が6月1日からスタートしました。この事業は、健康づくりを実践し30ポイント貯めて応募すると、抽選で特典が当たる事業です。身近なことから、楽しく健康づくりに取り組みましょう!  
 ・30ポイント貯まるもの→1回

健康UP!マガジン

健康UP!マガジンでは、皆様の健康に関わる情報をお届けしていきます。

●あゆコロちゃんGENKIポイント「事業開始のお知らせ」  
 「あゆコロちゃんGENKIポイント」が6月1日からスタートしました。この事業は、健康づくりを実践し30ポイント貯めて応募すると、抽選で特典が当たる事業です。身近なことから、楽しく健康づくりに取り組みましょう!  
 ・30ポイント貯まるもの→1回

健康UP!マガジン

健康UP!マガジンでは、皆様の健康に関わる情報をお届けしていきます。

●あゆコロちゃんGENKIポイント「事業開始のお知らせ」  
 「あゆコロちゃんGENKIポイント」が6月1日からスタートしました。この事業は、健康づくりを実践し30ポイント貯めて応募すると、抽選で特典が当たる事業です。身近なことから、楽しく健康づくりに取り組みましょう!  
 ・30ポイント貯まるもの→1回

## 6/1 開始 あゆコロちゃん GENKIポイント

健康づくりで貯まる「あゆコロちゃんGENKIポイント」。30ポイント貯めて応募すると、抽選で特典が当たります。中学生以下には参加賞があります。

**ポイントの貯め方** ◆指定のイベントなどに参加 ◆自分で決めた目標にチャレンジ  
 ◆検診などを受ける ◆SNSでハッシュタグ「#GENKIポイント」をつけて投稿

**【対象者】**市内在住在勤在学の方  
**【応募締切】**第1回 9月30日(必着) 第2回 2月19日(消印有効)  
**【ポイント付与期間】**6月1日～2020年2月15日  
**【応募方法】**市役所や公民館にあるカードに点数を貯め、応募箱に投函または郵送で〒243-0018中町1-4-1健康長寿推進課☎225-2174へ。



友好都市や市の物産も当たる



GENKIポイント 検索

### 登録方法

- 1 atsugi@atsugimail.jpに、空メールを送信(右のQRコードからも読み込めます)
- 2 返信メールに記載されたURLにアクセスし「変更する」をクリック
- 3 メールマガジ一覧から「健康UP!マガジン」にチェックし「次へ」をクリック→登録完了



あつき 元気Wave  
6/1～CATVで放送

あつきメールマガジン 検索 健康長寿推進課☎225-2174



私の一票を未来のために

# 厚木市議会議員選挙

投票日 **7月7日** 7~20時

告示日 **6月30日**

開票 **7月7日 20時50分~**  
荻野運動公園体育館

投・開票速報は市HPに掲載します。

厚木市議会議員選挙は、私たちが自らの意思でまちの未来を決める大きなチャンスです。あなたの一票が、まちを明るくする笑顔につながります。

☎選挙管理委員会 ☎225-2490



投票できるのは、2001年7月8日までに生まれ、選挙人名簿に登録されている方です。

区分	投票の可否
市外からの転入	2019年3月29日までに転入手続きをした方 <b>可</b>
市内で転居	2019年6月15日までに転居手続きをした方 <b>可</b> (新住所で)
	2019年6月16日以降に転居手続きをした方 <b>可</b> (旧住所で)
市外へ転出	2019年7月7日までに市外に転出した方 <b>否</b> ただし7月1~6日に転出する方は投票できる場合あり

## 投票所

投票所入場券に記載された、指定の場所で投票できます(市HPにも掲載)。※第7投票区は、下川入第二自治会館からあつぎ郷土博物館へ変更となります。

## 期日前投票

投票日に用事などで投票所へ行けない方は、期日前投票ができます。投票所入場券の裏面の期日前投票用請求書(兼宣誓書)に必要な事項を書き、期日前投票所にお持ちください。

期間	会場	時間
7月1~6日	市役所本庁舎	8時30分~20時
	依知北公民館	
	荻野運動公園体育館	9~20時
	南毛利公民館	
厚木シティプラザ		
7月2~4日	神奈川工科大学	10~19時
7月3日	相川公民館	9~20時
7月4日	緑ヶ丘公民館	
7月5日	玉川公民館	

## 投票所入場券

投票所入場券は、6月30日ごろまでに世帯主へ郵送します。封筒に入っている同世帯分(最多6人)の氏名を確認し、投票所へお持ちください。届かない場合や紛失した場合は、投票所で係員に申し出て投票できます。

## 選挙公報

7月3日の新聞(朝日・神奈川・産経・東京・日経・毎日・読売の朝刊)に折り込む他、7月2日ごろから公民館などの公共施設、本厚木・愛甲石田駅、郵便局、農協支所、スーパーマーケットなど市内約100カ所で配布します(市HPにも掲載)。

## 不在者投票

選挙の当日、仕事や旅行で市外に滞在中、病気や出産で入院中などの場合は、次の方法で不在者投票ができます。

### ①市外滞在中の方

本人が、滞在地から市選挙管理委員会へ投票用紙を請求し、交付を受けてから滞在地の選挙管理委員会で投票してください。

### ②指定病院などに入院(入所)中の方

県選挙管理委員会が指定した病院などに入院(入所)中の方は、病院などで投票できます。詳しくは、指定病院などに問い合わせてください。

## 郵便による不在者投票

身体に重度の障がいがあり次の表に該当する方は、郵便投票証明書の交付を受けて自宅などで投票できます。

### 【手順】

①郵便投票証明書の交付申請=本人または代理の方が、身体障害者手帳、戦傷病者手帳、介護保険の被保険者証のいずれかを持ち、選挙管理委員会で申請書を受け取り、提出(来庁が難しい場合は要相談)

②投票用紙を請求=1~3日程度で発行される郵便投票証明書を添えて、7月3日までに選挙管理委員会に申請

③郵便投票=郵送で届いた投票用紙に候補者名を書き、7月7日(必着)までに ☎243-8511選挙管理委員会へ

障がいなどの区分	障がいなどの程度	
身体障害者手帳	両下肢・体幹・移動機能	1級または2級
	心臓・腎臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸	1級または3級
	免疫・肝臓	1~3級
戦傷病者手帳	両下肢・体幹	特別項症~第2項症
	心臓・腎臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓	特別項症~第3項症
介護保険の被保険者証	要介護状態区分	要介護5

### 合い言葉は「もったいない」 今日から実践!エコ活動

ちょっとした心掛けが、環境に優しい行動につながります。できることから始めてみませんか。

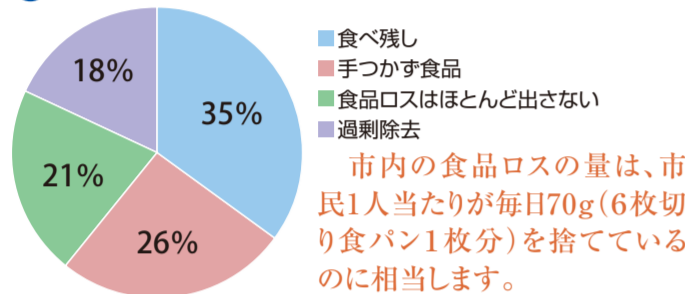
### 家庭で「もったいない運動」

食品ロスの意識調査を参考に、日々のライフスタイルを点検して、もったいない行動を防ぎましょう。

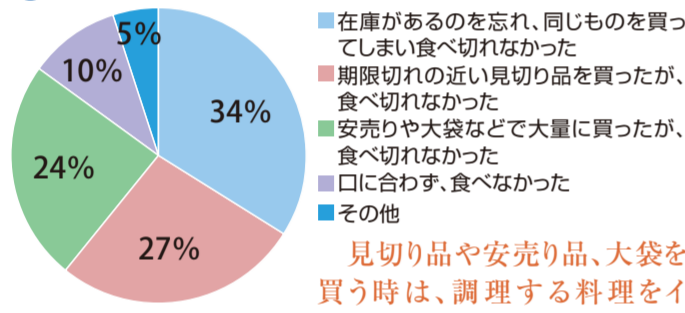
#### ポイント 計画的に買って賢く消費しよう

買い物は、ばら売りで必要な分だけにしましょう。ちょっとした工夫で食品を余らせないようにすることができます。

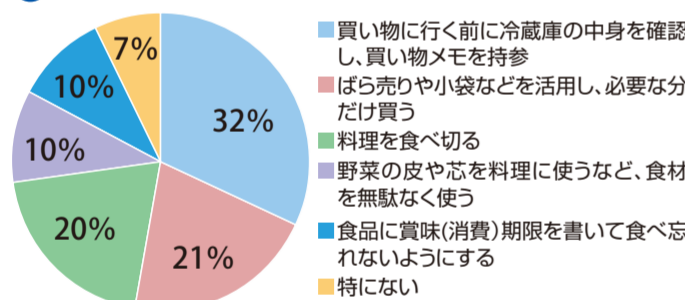
#### よく出してしまう食品ロスとは?



#### 「手つかず食品」を出してしまう理由は?



#### 食品ロスを出さないための工夫は?



### 飲食店で「3010運動」

食べ残しを減らすため、会食などで最初の30分と最後の10分は自席で食べる「3010運動」に取り組みましょう。

#### 協力店も募集中

協力店は市HPで紹介する他、ガイドブックや缶バッジ、ポスターも配布します。市HPにある申込書を、直接またはファックス、Eメールで環境事業課へ224-0920・3300@city.atsugi.kanagawa.jpへ。

### 生ごみを土に「厚木キエーロ」

バクテリアの力で生ごみを分解し土に戻す生ごみ処理器「厚木キエーロ」の購入費の一部を補助します。

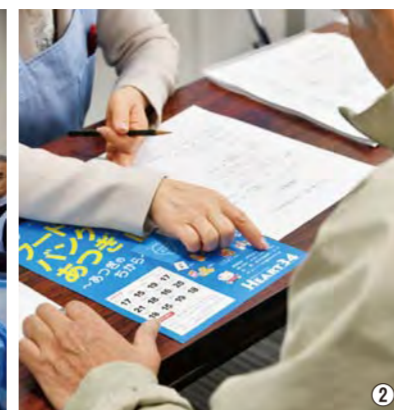
《対象》市内在住の方  
《補助額》本体価格の4/5  
《購入日》購入日から1カ月以内に領収書の原本と写し、印鑑、振込口座が分かるものを持ち、直接、環境事業課225-2793または環境政策課225-2749へ。



自宅で手軽に利用可能



あつぎ 元気Wave 6/1~CATVで放送



あつぎ 元気Wave 6/1~CATVで放送



#### 食品ロスを減らすためにできること

### シンプルな暮らしを

二酸化炭素を出さない自然エネルギーの一つ、太陽光を使い、料理を楽しむ人々がいます。ソーラーキッチン®の皆さんは、庭先に置いたソーラーキッチン®で、ご飯や焼き魚、ケーキなどを作っています。ソーラーキッチン®は、ガスや電気を使うことなく、太陽の光だけで加熱できる調理器具です。

代表の狩野光子さん(71)は「太陽光を活用することに限らず、エコ活動は小さな循環の積み重ね」と話します。「例えば、地場産の食材を使えば輸送にかかる燃料が削減できます。コンビニやスーパーのお弁当などは個包装が多いので、自炊するだけでもゴミは減らせます。余計な物は買わない、持たないようシンプルに暮らす心掛けが大切です。一つ一つは小さなことだけど、積み重ねれば大きな力になるんです。楽しみながらできるとより良いですね」とほほ笑みます。

6月は環境月間。宇宙キッチンの皆さんのように、環境を守るためにできることを考えてみましょう。



仲間とおしゃべりして交流も深まる(右2番目が狩野さん)

日本は、世界でも有数の食品ロスが多い国です。食品メーカーや小売店の販売期限切れによる廃棄や家庭での食べ残しなど、年間約643万ト(2016年度農林水産省、環境省調べ)が捨てられています。市内でも年間約6千トが廃棄され、処理に伴う環境への負荷や経費の増大などが問題になっています。こうした状況の中、フードバンクあつぎは、高齢者の介護や

「食べ物を持ってもらえませんか」。初めての食品回収を終えてホッとしていた矢先のこと。ひとり親家庭で中学生の娘を育てる30代の女性から、一本の電話が入りました。持病や仕事の都合で十分な収入が得られず、生活が苦しいという相談でした。「大変だったね」。フードバンクあつぎは、女性と面会して状況を確認した後、米や缶詰などを女性に手渡しました。「大変な毎日だけど、頑張れそう」。そう話す女性の目は、うつつすらと涙が浮かんでいました。平野さんは「支援が必要な人がいる現実を目の当たりにし、改めて困っている人の力になれる活動にしたいと感じた」と話します。

「食品は余らせないのが大前提」と平野さん。「それでも余った食品が出たときに、誰かの役に立てる仕組みにしたい。『もったいない』を『ありがとう』に変える、フードバンクあつぎの挑戦は続きます。

「お歳暮で頂いたうどんが食べ切れなくて。少ないけど、誰かに食べてもらえたら」。あつぎ市民交流プラザの一室に、米やレトルト食品などの食べ物を集めたエプロンが列をなしています。その日のエプロンに身を着け、食品の賞味期限や状態を一つ一つ確認していくのは、「フードバンクあつぎ」のメンバーです。今日は、月1回の食品回収の日。家庭で余っている食品を集めて、支援を必要としている人に届けるフードバンク(右下欄参照)の活動の一つです。「こんなにたくさんさんの食料を届けてくれた皆さんの気持ちを無駄にはできない。指揮を執る平野祐司さん(64)は、コンテナいっぱい預かった食品を眺めながら、決意を新たにしています。

「余った食品を困っている人に」。余った食品を困っている人に「食べ物を持ってもらえませんか」。初めての食品回収を終えてホッとしていた矢先のこと。ひとり親家庭で中学生の娘を育てる30代の女性から、一本の電話が入りました。持病や仕事の都合で十分な収入が得られず、生活が苦しいという相談でした。「大変だったね」。フードバンクあつぎは、女性と面会して状況を確認した後、米や缶詰などを女性に手渡しました。「大変な毎日だけど、頑張れそう」。そう話す女性の目は、うつつすらと涙が浮かんでいました。平野さんは「支援が必要な人がいる現実を目の当たりにし、改めて困っている人の力になれる活動にしたいと感じた」と話します。

国内のフードバンクの取り組みは世界でも歴史が浅く、2000年に端を発します。現在では全国で約80団体が活動していますが、全体の食品取扱量は約4200トと、廃棄される量の1%にも及んでいません。平野さんは「活動は食品ロスと向き合うきっかけにすぎない。一人でも多くの人に無駄を減らそう」という意識を広められるかが重要」と力を込めます。市内企業に食品提供を呼び掛けたり、イベントでブースを出したりと啓発活動にも力を入れ、効果を検証しながら事業を進めています。「食品は余らせないのが大前提」と平野さん。「それでも余った食品が出たときに、誰かの役に立てる仕組みにしたい。『もったいない』を『ありがとう』に変える、フードバンクあつぎの挑戦は続きます。

### 6月は環境月間

# 「もったいない」で支え合い 食を大切に

スーパーやコンビニ、飲食店などいつでも食品が手に入る飽食の時代。まだ食べられるのに捨てる「食品ロス」が世界規模で問題になっています。食品を買い、料理を作り、それを食べる私たちは、問題の当事者です。今後は、食品ロスを減らすために活動する人々の姿から、一人一人ができることを考えます。●環境事業課 225-2793

#### フードバンクって何?

家庭や企業などで余った食品を集め、必要な方に無償で提供する取り組みです。

一般家庭・企業・団体 食べ切れない食品を寄贈

- 集める食品の三つのポイント
- ①賞味期限まで2カ月以上ある
- ②常温保存できる
- ③未開封

フードバンク 食品の回収と保管、受け渡し

食品の定期回収  
《日時》毎月第3水曜、10~15時  
《場所》あつぎ市民交流プラザ  
《当日直接会場へ。次回》6月19日に実施

食品が必要な世帯や福祉施設、団体

利用には要件などがあるため、希望する方はHeart34に電話で確認してください。  
●NPO法人Heart34 ☎220-5088(10~16時)

## 尊い命を救うために 消防本部に「高度救助隊」を発足



厚木市消防本部 高度救助隊 発足式

任務遂行への決意を固める隊員たち  
命を胸に日夜訓練に励み、必ず救って必ず帰るといふ気持ちで任務に当たると決意を話しました。高度救助器具を使ったデモンストレーションでは、隊員同士で声を掛け合いながら、探知機で要救助者を確認し、機敏な動きで救助する様子を披露しました。

火災や事故、災害が起きたときに人命救助を担う専門部隊「高度救助隊」の発足式が、4月に北消防署陸合分署で開かれました。

高度救助隊は、消防大学校などで専門的な救助技術を身に付けた隊員18人で編成。災害時に、特殊な救助器具や救助工作車を駆使し、尊い命を一人でも多く救うための部隊です。

隊長の廣田竜一さん(51)は「人命救助という使命を胸に日夜訓練に励み、必ず救って必ず帰るといふ気持ちで任務に当たると決意を話しました。高度救助器具を使ったデモンストレーションでは、隊員同士で声を掛け合いながら、探知機で要救助者を確認し、機敏な動きで救助する様子を披露しました。」

## 令和の幕開けに人生の節目を 出生・婚姻届記念証に記念スタンプ

新元号「令和」が始まった5月1日に、出生や婚姻の届け出をした方へ渡す記念証に1日限定のスタンプを押し、記念撮影をするサービスを実施しました。

記念のスタンプには、「祝 令和元年5月1日」の文字とあゆこロちゃんのイラストをデザイン。記念証を受け取った皆さんは、「令和」の文字が書かれた特製パネルの前で記念撮影を楽しんでいました。

婚姻届を出しに訪れていた小西仁さん(36)は「結婚という人生の節目を歴史的瞬間である改元とともに迎えることができ、良い記念になった。令和は、夫婦で力を合わせて幸せな家庭を築いていきたい」と話していました。



婚姻届記念証を手に笑顔がこぼれた



## 初夏の青空に舞い上がる「せんみ風」 玉川地区で伝統のたこ揚げ大会を開催



たこ揚げに夢中の子ども  
たこ揚げに夢中の子ども  
たこ揚げに夢中の子ども  
たこ揚げに夢中の子ども  
たこ揚げに夢中の子ども  
たこ揚げに夢中の子ども  
たこ揚げに夢中の子ども  
たこ揚げに夢中の子ども  
たこ揚げに夢中の子ども  
たこ揚げに夢中の子ども

地域に伝わる「せんみ風」のたこ揚げ大会が玉川地区で開催されました。親子連れなど約150人が集まり、色鮮やかなたこを青空に舞い上がらせました。

せんみ風は、セミをかたどった横7センチ、縦30センチほどのたこ。玉川地区で昔から、5月ごろに子どもの成長を願って揚げられています。催しは、伝統のたこを使って地域を盛り上げるために玉川地区文化振興会が主催し、今年で18回目になります。

参加者は「玉川せんみ風保存会」の皆さんの指導を受けて作ったたこを泳がせました。親子で参加していた藤江恭大朗さん(8)は「自分で作ったたこを揚げられてうれしかった。来年も来たい」と笑顔で話していました。

## 市民が集う居場所に 複合施設の整備に向けたワークショップ

市役所の新庁舎を含む複合施設の整備に向け、市民の皆さんから意見やアイデアを募るワークショップを開催しました。18〜80歳の参加者23人が、みんなに長く愛される施設にするための意見を出し合いました。

会場では、「世代や国籍で分け隔てなく交流できる場になりたい」「企業や大学と連携した場になってほしい」など活発な意見が交わされました。出された意見は今後策定する整備計画に反映していきます。

参加した越路健広さん(神奈川県工科大学2年)は「新しくできる施設は、このワークショップのように幅広い世代の人が交流し、学び、発見できる場になってほしい」と期待を寄せていました。



グループごとに活発な意見交換がされた

## アツギ X ニュージーランド ホストタウン通信



ゴルフだけでなく、互いの文化の交流も約束  
ゴルフだけでなく、互いの文化の交流も約束  
ゴルフだけでなく、互いの文化の交流も約束  
ゴルフだけでなく、互いの文化の交流も約束  
ゴルフだけでなく、互いの文化の交流も約束

### NZゴルフチームの キャンプ誘致が決定

4月25日に、NZゴルフ協会と東京五輪の事前キャンプに関する基本合意書を調印しました。調印式には、小林市長をはじめ、協会CEOのディーン・マーフィーさんや代表マネージャーのグレッグ・ソープさんが出席。大会に向けて協力し合い、20年以降も交流を深めていくことを約束しました。

ゴルフは、NZ国民にとって身近で人気があるスポーツの一つです。東京五輪への出場が有力視されているリディア・コー選手は、16年リオデジャネイロ大会で銀メダルを獲得。その他にも東京大会での活躍が期待される選手がそろっています。

8月には、箱根で開催される18歳以下の大会に合わせて、NZ代表選手が市を訪れ、市内の高校生と交流する予定です。

2020年東京オリンピック・パラリンピック(東京五輪)に向けて、ホストタウン相手国となったニュージーランドとの交流事業などを紹介します。

5月1日、新しい時代「令和」が幕を開けました。令和初日は大安に当たり、70組の婚姻届と9人の出生届が提出されました。私も皆さんと一緒に、結婚という人生の節目と新たな家族の誕生をお祝いしました。

今まで歩んできた平成という時代を顧みると、市長就任後、「市民協働」「現地対話主義」を貫き、厚木を元気にするために駆け抜けた日々が思い返されます。自治会長とのフリー

万葉集の「梅花の歌」の序文から引用されたという令和の2文字には「春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、明日への希望とともにそれぞれの花を大きく咲かせることができる」との願いが込められているからです。これからも市民の皆さんと共に、明るい未来に向けてまちづくりの種をまき、「日本一のまち」という大輪の花を咲かせたいと思います。



出生届を出しに訪れた家族の皆さんと

トークや子育てコミュニティトークなどでたくさんの方の声を聴いてきました。市民の皆さんと協働で、経営革新度調査全国第1位や共働き子育てしやすい街ランキング全国第3位などを実現してきましたが、まだ取り組むべき課題はあります。

# タウンガイド

6月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

☑=申し込み ☎=問い合わせ  
☎=電話番号 FAX=ファクス番号  
✉=Eメール HP=ホームページ  
📍=マイタウンクラブ(印)の番号で、ウェブ上から詳しい情報を確認できます。「📍」と記されたものは、申し込みもできます)  
市役所への郵便物は「〒243-8511 ○○課」で届きます。

## アミューあつぎに「夢未市」が特別出店

6月15日、10～14時。アミューあつぎ。JAあつぎ農産物直売所「夢未市」が特別出店。厚木産の米「はるみ」や朝採れの新鮮な地場産野菜などを販売。☎商業にぎわい課 ☎225-2834。

## アミューあつぎ ハンドメイド&クラフトマルシェ

6月22日、10～16時。アミューあつぎ。約20店舗によるアクセサリや洋服、雑貨などの手作りの販売、ワークショップなど。☎商業にぎわい課 ☎225-2834。

## あつぎ飯山あやめ祭り

6月9日、9～15時。飯山あやめの里。飯山白龍太鼓や飯山温泉芸妓衆花見踊りなど。無料。☑当日直接会場へ。☎市観光協会 ☎240-1220。

## 教科書展示会

6月7～21日。①あつぎ市民交流プラザ=9～17時(7日は13時～)②中央図書館=9～19時。2020年度に小学校で使う教科書を展示。☑当日直接会場へ。☎教育指導課 ☎225-2660。

## 前期危険物取扱者保安講習

9月13日、①第1種(給油取扱所)=9時40分～12時40分②第3種(一般取扱所)=13時20分～16時20分。文

化会館。危険物関係法令や災害予防対策、施設の安全管理などの講習。各回270人。4700円(県収入証紙代)。☑消防本部や分署などにある申請書を、郵送で6月10日～7月19日(消印有効)に〒238-0011横須賀市米が浜通1-7-2-204県危険物安全協会連合会へ。先着順。☎予防課 ☎223-9369。

## 市立病院看護師を募集

《試験日》8月3日《対象》1985年4月2日以降生まれで①看護師免許を持つ②2020年実施の試験で取得見込み一のいずれかを満たす方50人。詳しくは受験案内に掲載。☑市立病院や市役所本庁舎、本厚木・愛甲石田駅連絡所、市立病院HPにある申込書を、直接または郵送で7月23日(消印有効)までに〒243-8588水引1-16-36病院総務課 ☎221-1570へ。

## 児童発達支援・放課後等デイサービス合同事業所説明会

6月20日、10時30分～12時30分。保健福祉センター。市内の児童発達支援・放課後等デイサービス事業所の合同説明会。障がいがある子どもの保護者。無料。☑当日直接会場へ。☎障がい者基幹相談支援センター ☎225-2904。

## 介護保険料の納入通知書を発送

保険料額や支払い方法などが書かれた納入通知書を6月中旬に発送

## 緊急情報をいつでも身近に 防災ラジオを有償配布

屋内でも防災行政無線の情報が聞ける防災ラジオを有償配布します。

- 《対象》市内在住の方・事業所・団体
- 《費用》1台4000円
- 《配布予定日》11月以降
- 《配布予定台数》300台

☑危機管理課や公民館、市HPにある申込書を、直接または郵送で6月3～28日(必着)に〒243-8511危機管理課へ。抽選。

- ・・・特徴・・・
- ①自動録音機能で最新の放送を繰り返し再生
- ②AM・FM利用可。緊急時には市の情報を優先
- ③市内どこでも受信可能



☑危機管理課 ☎225-2190

します。低所得者の負担軽減のため、第1～3段階の介護保険料を減額しました。災害や生活困窮などで支払いが困難な場合は、相談してください。

特別徴収=年金受給額が年額18万円以上の方。年金の定期支払い(年6回)の際に差し引き(老齢福祉年金を除く)。普通徴収=年金受給額が年額18万円未満の方。納付書または口座振替で納付。年度途中で65歳になった方や転入した方などは、特別徴収に切り替わるまで普通徴収。安全・便利な口座振替を利用してください。☎介護福祉課 ☎225-2393。

## 児童手当現況届の提出を

児童手当を受給している方を対象に継続支給の審査をします。6月上旬に送付する現況届の内容を確認し、直接または郵送で6月28日(必着)までに〒243-8511子育て給付課 ☎225-2230へ。

## 国民健康保険料の納入通知書を発送

6月中旬に納入通知書を発送します。期限までに納めてください。会社などの健康保険に加入した方は、脱退手続きをしてください。☎国保年金課 ☎225-2123。

## 生産緑地地区の指定申し出を受け付け

《事前相談期間》6月3～14日(土・日曜を除く)《申出期間》6月17～21日《場所》都市計画課《対象》①1993年以降に相続などで新たに所有権を取得②既指定の生産緑地地区と一体化または整形化できるなどの指定要件を満たす市街化区域内の農地(300平方メートル以上)。☎都市計画課 ☎225-2401。

## 6月1日は「景観の日」

大きな建物などは、色彩に関するルールが決められています。ルールを守ってより良い景観を作りましょう。☎

都市計画課 ☎225-2401。

## 経済センサス基礎調査にご協力を

新たに把握した事業所や企業に調査票を配布します。調査員が事業所などを訪問した場合は、協力をお願いします。

《期間》6月1日～2020年3月31日《対象》市内全ての事業所《目的》事業所・企業の活動状態の把握。☎行政経営課 ☎225-2180。

## 危険物安全週間

6月2～8日は危険物安全週間です。スローガンは「無事故への構え 一分の隙も無く」。ガソリンなどの身近な危険物は管理や取り扱いを間違えると重大な事故につながります。大切な命を守るため、正しく扱きましょう。☎予防課 ☎223-9369。

## 情報プラザの臨時休館

6月10日は、電気工事のため休館します。☎情報プラザ ☎220-2711。

## みんなの声でつくるまち

《意見交換会》  
■(仮称)複合施設等整備基本計画の策定

6月①14日、19～20時②15日、10時30分～11時30分。市役所本庁舎。☑当日直接会場へ。☎市街地整備課 ☎225-2470。

## 《パブリックコメント》

■人権施策推進指針の改定

《閲覧期間》6月1日～7月1日《閲覧場所》市民協働推進課、市政情報コーナー、公民館、本厚木・愛甲石田駅連絡所、中央図書館、あつぎ市民交流プラザ、保健福祉センター、市HP《応募資格》市内在住に勤在学または市内で活動する個人・法人・団体《応募方法》閲覧場所にある用紙で確認。☎市民協働推進課 ☎225-2215。

### 参加者募集 南国の自然の中で歴史を学ぼう

## 糸満市市民交流訪問団

友好都市の沖縄県糸満市で南国の文化や平和を学びませんか。

**期間** 9月12～14日(2泊3日)  
**対象** 市内在住の18歳以上10人  
**参加費** 5万円(宿泊費、保険代など)  
**その他** 7月下旬に事前説明会あり

☑ハガキ、ファクスに〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を書き、6月28日(必着)までに〒243-8511企画政策課 ☎225-3732へ。抽選。

☎企画政策課 ☎225-2050

**ホット** インターネットモニターからの意見を紹介

**いいメール** Hot E-Mail

インターネットモニター募集中

厚木市 インターネットモニター 検索

☎広報課 ☎225-2043

5月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆全国各地でさまざまな災害が起こっている中、拠点機能形成車と高度救助隊の導入は心強い／60代男性 ◆これからも災害対応力の強化・整備を継続することを期待／70代男性 ◆自宅の築年数が40年以上経っているので、木造住宅の耐震工事などの助成は興味深い／50代男性 ◆家族と特集の写真を見ながら、思い出話に花を咲かせた／40代女性 ◆緑のまつりは毎年家庭菜園の苗を買うのを楽しみにしている／40代男性

**編集後記** 特集の取材を通して興味深かったのは、「食品ロス」と「食の安全」の関係性でした。消費者が安全を求めるほど、製品規格や賞味期限などのハードルは上がり、食べられるのに捨てられてしまう食品が増える場合があるそうです。食の安全に対する意識が高いことは世界に誇れる反面、同時に食品ロスにも関心を持って生活しなくてはならないと感じました。日々の買い物や食事で無駄が出ないように、改めて心掛けていきたいです／佐久間

### 異年齢交流が心を育む

# 子ども会に入ろう

子ども会は、小学生が地域で文化活動や遊びを通してコミュニケーション能力などを育む場所です。幅広い年代の子どもたちや地域の大人との交流で、家庭や学校ではできない経験をしませんか。

☎青少年課 ☎225-2580



祭りではみんなでみこしを担ぐ

地域のお兄さん・お姉さん役のジュニアリーダーとも交流

祭りに向けて太鼓の練習

### 学校や家の外にも居場所を



戸室二丁目子ども会  
大田知恵さん(42)

子どもが小学生になった1年前に夫の勧めで入会しました。もともと人懐っこい性格の娘は、会の行事を心から楽しんでます。何より、学校の外に友達ができ、居場所を持てたことが大きな財産だと思います。私自身も会の親御さんや地域の方と交流を持てたので、相談や情報交換をできる知人が増えて良かったです。

### 年間スケジュールの一例

5月 アスレチック体験会	通年
7月 しんぜん大会 (単位子ども会交流会)	ごみ拾い
芸術鑑賞会	自治会清掃への参加
盆踊り大会	インリーダー会議
ラジオ体操	ソフトボール・ドッジボールの練習など
10月 球技大会	
12月 クリスマス会	
3月 歓送迎会	

### 出場者募集

## 第6回あつぎミュージックフェスティバル 新人シンガー発掘オーディション

優勝者はメジャーレコード会社から楽曲が提供され配信デビューできる他、11月3日に開催されるコンサートで有名アーティストと共演できます。☎文化生涯学習課 ☎225-2508



《対象》①市内在住在勤在学②市内の学校を卒業③活動拠点が市内一のいずれかに該当する方が半数を占める中学生～30歳で構成するグループまたは個人(プロダクションと契約がない方。未成年者は保護者の同意が必要)。

第5回オーディション優勝 舟津 真翔さん(17)  
「昨年の優勝は、プロとして音楽をやっていくという目標に向けて背中を押してくれました。皆さんも、夢への一歩を踏み出してチャンスをつかんでください」

☎文化生涯学習課や市HPにある応募用紙に、音源1曲分(CD-R)と参加費1000円(高校生以下500円)を添え、直接または現金書留で7月15日(必着)までに〒243-8511文化生涯学習課へ(音源は市HPからも提出可)。一次審査(書類・音源審査)の合格者は8月22日の二次審査に出場。

### 自然歳時記

#### アカシジミ シジミチョウ科

羽を開くと35~45mmほどの大きさ。オレンジ色を基調とし、白い筋と黒い尾状突起が特徴。オオミドリシジミなど美しいゼフィルスと呼ばれるミドリシジミ族の仲間/こどもの森公園で見つけた。 写真・文/吉田文雄



夕暮れがせまる頃に森を歩いていると、どこからともなくクリの花の香りが漂ってきた。土手の一段高い所に、黄緑色のみずみずしい葉に交じってブラシ状の花が見えた。

チョウは普通温かい時間帯に活動する。日が長くなったせいか、昼間には見つからなかったオレンジ色のチョウ

ウが花に止まって蜜を吸っていた。この時間は安全と知っているのだろう。中には羽を少し切り取られた痛々しげなチョウもいたが、元気に飛んでいた。尾状突起を頭と思った鳥に食べられたのだろうが、おかげで命を失わずに済んだのだ。美しいチョウから生きる工夫を学んだ。

厚木市の人口  
(5月1日現在)

🏠 世帯数 10万55世帯 (前月比386世帯増)

👤 人口 22万4972人 (前月比317人増) 男11万6344人・女10万8628人